



市立
野洲病院

■ ■ 2025 ■ ■

患者ご紹介のお願い





病院長 前川 聡

平素は、地域の診療所の先生方をはじめ関係機関の皆さまには、一方ならぬご指導ご鞭撻をいただき深く感謝申し上げます。

当院は今年度、野洲市立の病院となって丸6年を迎えました。この間、新病院の整備を巡りご心配をお掛けしましたが、お陰をもちまして、現在、2027年3月の移転開院に向け、新築工事も順調に進展しております。また何よりも医師ほか医療スタッフも増強を図っており、診療体制の充実と病院機能の強化を進めております。

今後さらに地域の先生方から選ばれ、頼っていただける病院となることを第一に、職員一同、力を合わせて取り組んでまいります。引き続きのご支援を、どうぞよろしくお願い申し上げます。

役職名	氏名
病院事業管理者 院長 医療診療部長	前川 聡
病院長特別補佐	森 幹士
副院長 医療診療部副部長 消化器内科部 総合内科部 患者サポートセンター	内原 啓次
副院長 医療診療部副部長 医療安全管理部 医療技術部 健康管理センター	寺地 敏郎
副院長 看護部	小森 久美子
事務部 患者サポートセンター副センター長	駒井 文昭

役職名	氏名
循環器内科部長 感染管理室長	前田 行治
脳神経内科部長	布留川 郁
リハビリテーション科部長 整形外科部長	平田 知大
腎臓・人工透析内科部長 透析センター長	出路 奈緒子
看護部副部長 継続看護室長	北尾 知恵子
事務局副部長 医局支援課長	今井 啓介

外来診察・来院検査のご紹介方法

◎ 外来診察・来院検査のご紹介（申し込みの流れ）

① FAX申し込み

5ページの「診察・検査依頼書（FAX送信票）」にご記入いただき、患者サポートセンターにFAX送信してください。

FAX:077-587-4437

② 予約票返信

予約日時を決定し、『予約票』をFAXにて返送いたします。

③ 患者さんのご来院

患者さんへ、当院の予約票と貴院が作成された「診療情報提供書（検査データ）」をお渡しいただき、「健康保険証（マイナカード）」「お薬手帳」ご持参のうえ、診察（検査）当日に、「紹介窓口」までお越しいただきますよう、お伝えください。

④ 返書（診療情報提供書）送付

受診の状況につきましては、患者サポートセンターより「報告書（来院）」をFAXにて、診察・検査後の結果等の担当医師から返書（診療情報提供書）を郵送にて送付させていただきます。

「診察・検査依頼書（FAX送信票）」は、当院ホームページ「医療機関の方、介護保険施設の方」
<https://www.yasu-hp.jp/iryoukikain/>よりダウンロード可能です。

入院のご紹介方法

◎ 入院のご紹介の流れ



- ① 主訴やバイタル、入院希望日等を、患者サポートセンターにお電話ください。
TEL:077-587-4432
- ② 患者の病状確認のため、「診療情報提供書」を患者サポートセンターにFAX送信してください。
FAX:077-587-4437
- ③ 当院担当医に確認し、電話にてお返事いたします。
- ④ 患者さんへ、当院の予約票と貴院が作成された「診療情報提供書(検査データ)」をお渡しいただき、「健康保険証(マイナカード)」「お薬手帳」ご持参のうえ、診察(検査)当日に、「紹介窓口」までお越しいただきますよう、お伝えください。

お問合せ先について

◎外来診察・来院検査・入院 ご紹介

当院への各種ご予約・お問い合わせは、「患者サポートセンター」ですべて承っております。
土日・休日、夜間につきましては、急患のみとさせていただきますのでご容赦ください。

◆◆ 患者サポートセンター 専用ダイヤル ◆◆

077-587-4432

◆◆ 診察・入院紹介、検査オーダー専用FAX ◆◆

077-587-4437

※ 土日・休日及び夜間の救急は …… 077-587-1332〔病院事務当直〕

診察・検査依頼書（FAX送信票）

市立野洲病院 患者サポートセンター

【紹介元医療機関情報】

* 診察2日前までに診療情報提供書のFAXをお願いいたします

医療機関名			
診療科・医師名	TEL	-	-
	FAX	-	-

【診察依頼】

希望診療科	科	希望医師名	医師	☐ 事前連絡済 (医師)
希望日	① 月 日	② 月 日	③ 月 日	☐ 希望日無し ☐ 早期希望
紹介目的	傷病名(症状)			

【検査依頼】

画像診断	☐ CT ☐ 単純 ☐ 造影(3ヶ月以内の腎機能検査結果必要)	部位 (症状)
	☐ MRI ☐ 単純 ☐ 造影(3ヶ月以内の腎機能検査結果必要)	
	☐ 胃透視 ☐ マンモグラフィー	
内視鏡	☐ 胃カメラ(くち・鼻) ☐ 大腸カメラ ※鎮静が必要な場合は事前にご連絡ください	
生理検査	☐ 腹部超音波 ☐ 心臓超音波 ☐ 頸動脈超音波 ☐ 深部下肢静脈超音波 ☐ 下肢動脈超音波 ☐ CAVI/ABI ☐ トレッドミル負荷心電図(15歳以上) ☐ 尿素呼気試験	
希望日	① 月 日	② 月 日
	③ 月 日	☐ 希望日無し ☐ 早期希望

【患者情報】

フリガナ			性別
患者氏名			☐ 男性 ☐ 女性
生年月日	☐ 大正 ☐ 昭和 ☐ 平成 ☐ 令和 年 月 日 (歳)		
住所	〒 -		
電話番号			公費番号
保険情報	保険者番号		
	記号・番号		
	有効期限	令和 年 月 日	福祉番号

【問い合わせ先】

市立野洲病院 患者サポートセンター	TEL 077-587-4432(直通)
◆ご不明な点は右記連絡先までお問い合わせください。	077-587-1332(代表)
[受付時間] 平日(月～金) 8時30分～17時まで	FAX 077-587-4437

2025.6

骨塩定量検査(DEXA法)依頼書 (FAX送信票)

年 月 日

市立野洲病院 患者サポートセンター 宛

紹介元医療機関名・医師名	
TEL: — —	
FAX: — —	
依頼項目	☐ ①検査のみ希望 ☐ ②検査後、初期治療は市立野洲病院、その後の継続治療は紹介元で行う ☐ ③検査後、市立野洲病院で治療 ☐ ④その他 () *②並びに③の場合は、検査後(当日または後日)に当院(整形外科及び骨粗鬆症専門外来)の診察予約が必要となります。 *当院での診察日について、検査日と同日に予約できない場合があります。
検査希望日	令和 年 月 日 ()
検査希望時間帯	[①・④の場合] (平日) ☐ 09:00~11:00 / ☐ 14:00~16:00
	[②・③の場合] (平日) ☐ 14:00~16:00
検査内容	☒ 腰椎撮影 + 大腿骨撮影

[患者情報]

フリガナ		性別	身長	体重
患者氏名		男 ・ 女	cm	kg
生年月日	大 ・ 昭 ・ 平 ・ 令 年 月 日 (歳)			
住所	〒 — — — — —			
電話番号	— — — — —			

※『骨質』評価には、「身長」「体重」が必要となります。必ずご記入下さい。

[受付時間] 平日(月~金) 8時30分~17時まで
◆ご不明な点は患者サポートセンター
までお問い合わせください。

市立野洲病院
患者サポートセンター
TEL:077-587-4432 / FAX:077-587-4437

2025.5

3T MRIを用いた画像検査のご案内

当院には、3テスラの高性能MRI（Siemens MAGNETOM Lumina）を設置しています。画像の鮮明さはもちろん、広いオープンボアと静かで速やかな撮影により、患者さんの負担を最小限に抑えることができます。

貴院からのご予約後、通常1週間以内に検査を受けていただけます。結果につきましては、画像診断医の所見とともに、検査当日にお返しするよう努めています。



3T Siemens MAGNETOM Lumina

主な設備のご案内



CT装置

80列マルチスライスCTで、診断精度の高い検査が可能です。頭部から胸部疾患及び腹部臓器（肝・胆・膵・腎等）疾患にいたるまで、全身の検査が可能です。



骨密度測定器 （DEXA法）

骨密度はある年齢をピークに年齢とともに減少していくのが一般的です。骨密度の減少による骨粗しょう症の予防や経過観察のための検査です。



マンモグラフィー

乳がんは、早期発見と早期治療が大切な病気です。マンモグラフィーは乳がんの特徴的な微小な石灰化の発見に有効的な検査です。

患者サポートセンターを通じて予約可能な検査一覧

			月	火	水	木	金
画像診断	CT_単純	午前	○	○	○	○	○
		午後	—			—	
	CT_造影	午前	○	○	○	○	○
		午後	—			—	
	MRI_単純	午前	○	○	○	○	○
		午後	—			—	
	MRI_造影	午前	○	○	○	○	○
		午後	—			—	
内視鏡	胃透視_経口	午前	○	○ (1.3.5週: ×)	○	○	○
	胃透視_経鼻	午前					
	大腸カメラ	午前	○	○	○	○	○
生理検査	腹部超音波	午前・午後	○	○	○	○	○
	心臓超音波	午前・午後	○	○	○	○	○
	頸動脈超音波	午前・午後	○	○	○	○	○
	下肢動脈超音波	午前・午後	○	○	○	○	○
	深部下肢静脈超音波	午前・午後	○	○	○	○	○
	CAVI/ABI	午前・午後	○	○	○	○	○
	トレッドミル負荷心電図 (15歳以上)	午後	—	—	—	○	—
	尿素呼気試験	午前・午後	○	○	○	○	○

「在宅療養支援入院」のご案内 TEL:077-587-4432

市立野洲病院では、在宅で療養されている方の状態改善や、介護されている人の負担軽減のため、「在宅支援入院」を実施しています。

利用を希望される方は、かかりつけの医師やケアマネジャー、または直接野洲病院（患者サポートセンター）までお気軽にご相談下さい。

『在宅支援入院』って??

次のようなときに、公的医療保険の適用を受けて約2週間をメドに入院する制度です。



介護疲れのため、ひと休みしたい

●急性期一般病棟、地域包括ケア病棟、障害者施設病棟



介護者の方の病気や入院で介護ができない

●急性期一般病棟、地域包括ケア病棟、障害者施設病棟



医療的な処置(胃ろうや気管切開等)があって
介護施設でのショートステイが利用困難な方

●急性期一般病棟



体力が低下し、動作が遅くなってきたので、
リハビリがしたい

●地域包括ケア病棟、障害者施設病棟

※検査・リハビリ等については医師の判断で簡易的になる場合があります。

[利用方法]

- ① 市立野洲病院(患者サポート課(Tel:077-587-4432))にまずは連絡して下さい。
- ② 診療情報提供書(検査結果等含む)と診療依頼書(FAX送信票)を市立野洲病院(患者サポート課(FAX:077-587-4437))に送信下さい。
- ③ 市立野洲病院(患者サポート課)から紹介元保険医療機関に連絡、時間調整します。
* ②.③は、地域の先生からのご紹介の場合です。

◆お問合せ先 Tel:077-587-4432

◆利用時間: 平日の9時から17時

◆利用エリア: 野洲市・近隣地域

入院サポートカー (在宅医療支援)

ご自宅・診療所・介護施設まで、

入院見込みの患者さんを迎えに行きます!!

- ☐ 救急車を手配する必要までないが、早めの受診が必要と思われる方
- ☐ 当院までの移動手段がない方(親族が遠方であるなど)
- ☐ 入院加療(レスパイト含む)の予定または見込まれる方

※利用時間: 平日の9時~17時

遠慮なくご連絡ください

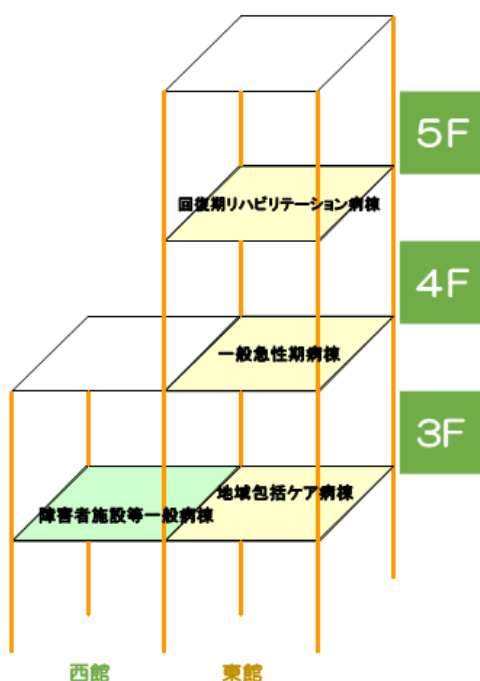


[救急車タイプ]

*緊急走行はしません。



[軽自動車タイプ]



5F

回復期リハビリテーション病棟

脳血管疾患・大腿骨頸部骨折などの患者さんを対象に、「寝たきりの防止」と「在宅復帰」を目的とした集中的なリハビリテーションを行っています。

当院の回復期リハビリテーション病棟は、医師・看護師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・ソーシャルワーカー等の多職種が連携し、退院後の生活の安心に向け、患者さんの支援に取り組んでいます。

【特徴】

- チームアプローチの実践
- 患者家族参加型看護の実践
- 365日、年中無休でリハビリテーションを提供
- 退院前訪問指導・退院前カンファレンスを積極的に実施

4F

一般急性期病棟

内科系・外科系の混合病棟です。緊急入院や高度急性期治療を経て急性期治療が継続的に必要な患者さん、当院での術前・術後の患者さんを対象に、密度の高い医療・看護を提供しています。看護配置は10:1です。

3F

地域包括ケア病棟

急性期治療を経過して在宅復帰をめざす患者さん、在宅療養中に軽症急性期に至った患者さんを対象に、医療・看護・リハビリテーションなどを提供する病棟です。

【特徴】

- 入院期間は、60日以内が原則となります。
- 入院費は定額で、リハビリテーション・投薬料(一部除外)・注射料・処置料・検査料・入院基本料・画像診断料等のほとんどの費用が包括されています。

西3F

長期一般病棟(障害者施設等病棟)

肢体不自由(上肢・体幹・下肢)の患者、意識障害や神経難病などの患者を主な対象に、医療、看護、リハビリテーションなどのトータルケアを一定長期間行う病棟です。人工透析のための入院も可能です。

【特徴】

- 状態の安定した患者の長期のレスパイト入院もお受けしています(市民療養枠)。
- サブ・アキュートの患者さんの一定長期のリハビリ入院も受け入れております。

専門科の治療とCommon diseaseへの対応



■入院に対応できる7つの専門科

- ☐ 糖尿病内分泌内科
- ☐ 消化器内科
- ☐ 循環器内科
- ☐ 脳神経内科
- ☐ 整形外科
- ☐ 泌尿器科
- ☐ リハビリテーション科



■入院適用可能な主なコモン・ディジーズ

- ☐ 誤嚥性肺炎
- ☐ 肺炎
- ☐ 圧迫骨折
- ☐ 尿路感染症（他の内科的合併症を伴わない尿路感染症）
- ☐ 心不全（軽症）
- ☐ 脳梗塞後遺症
- ☐ 脱水症・摂食不良

総合内科のご案内



副院長・部長：内原 啓次

外来において、総合内科を2023年10月から開始しました。初診の症状は、臓器を同定できない発熱や倦怠感、食欲不振も多く、それらに対応するために、総合内科外来を開設しました。また、専門外来(臓器別外来)は、非常勤医師が、曜日限定で、外来をしている診療科も多く、専門外来が無い曜日の場合、その診療科の対応も総合内科が行っています。身近な病院としてご利用ください。

◎当科へのご紹介のお願い

・対象疾患

発熱や倦怠感、食欲不振や不定愁訴等の臓器の特定できない内科的な症状で、各種検査が必要な疾患に対応が可能です。当院では、即日に血液検査ができ、CTやMRI等もすぐに検査ができますので、早期の診断・治療ができます。

また、不定愁訴に対する漢方治療は(木)(金)で行っています。

・治療の特徴

当院ではCTやMRI等、すぐに検査ができるのに加え、必要があれば、入院治療ができます。高齢者社会において、経過観察を含めて入院治療を要する場合も多いと思いますので、貴院のBack upとしてご利用ください。

◎外来担当

	月	火	水	木	金
午前	前川	松村	一	土井	山地
				(内原)	(内原)

糖尿病内分泌内科のご案内



病院長：前川 聡

◎当科へのご紹介のお願い

・対象疾患

- ・糖尿病（1型・2型・隠性を始めとする、その他の糖尿病）
- ・肥満症
- ・脂質異常症
- ・甲状腺疾患（バセドウ病、慢性甲状腺炎、甲状腺腫瘍）
- ・内分泌性高血圧症 など

・治療の特徴

〈糖尿病〉

- ・糖尿病患者さんご家族にとって、持続可能な治療方法を提案します。
- ・初めて糖尿病を指摘された方、血糖管理が困難な方、合併症が生じてしまった方に対してなど教育入院を行います。
- ・他科とも協力し、糖尿病の合併症精査を行います。
- ・持続血糖測定（CGM）やインスリンポンプ、週1回のインスリン製剤、GLP-1製剤などを用いた最新の糖尿病治療を行います。
- ・定期的に糖尿病教室を実施し、院内外での正しい糖尿病の知識の普及に努めます。

〈肥満症〉

- ・栄養士など多職種との連携の上、治療を行います。
- ・当院は、肥満症治療薬であるGLP-1受容体作動薬（ウゴビー®）を用いた治療が可能です。

〈脂質異常症〉

- ・現在の動脈硬化の状態を頸動脈エコー、ABI/CAVIなどで評価した上で、食事療法や薬物（内服、注射剤）治療を行います。

〈甲状腺疾患〉

- ・採血やエコーで甲状腺の機能、病態を評価し、治療を行います。
- ・精査・治療が必要と考えられる甲状腺腫瘍については他院に紹介させていただきます。

〈内分泌疾患のスクリーニング〉

- ・副腎性高血圧症などのスクリーニングを行います。

◎外来担当

	月	火	水	木	金
午前	深見	山地	荒木	坂田	前川

消化器内科のご案内



副院長・部長：内原 啓次

当院での消化器内科の歴史は旧く、滋賀医大消化器内科から派遣にて1980年代から診療を行っています。ただ、2022年から常勤外科医が不在となり、外科外来は、非常勤外科医にて行っています。そのため、消化器内科も対応できる疾患の範囲が限定されますが、胃内視鏡検査や大腸内視鏡検査は、多数行っており、一般消化器内科の対応が可能です。内視鏡的大腸ポリープ切除も対応可能です。ただ、胆道疾患は、外科との連携が必要な場合が多く、現在、滋賀県立総合病院から非常勤で外科外来に来てもらって、滋賀県立総合病院と連携することで対応しています。初期治療として、消化器疾患の対応は十分可能ですので、まず、ご相談ください。

◎当科へのご紹介のお願い

・対象疾患

腹痛、嘔吐、下痢・便秘等の消化器症状があれば、当院ではCTやMRCP等、すぐに検査ができますので、ご紹介ください。内視鏡検査も予約を承っています。身近な病院としてご利用ください。

・治療の特徴

2024年度は、上部消化管内視鏡件数 2130件、
下部消化管内視鏡検査 417件、
下部内視鏡治療149件と内視鏡検査、大腸ポリープに対する治療を行っています。ただ、現在、ESD症例はマンパワーの関係で高次機能病院を紹介させています。

◎外来担当

	月	火	水	木	金
午前	塩谷	大野	井上	塩谷 (土井)	松村 (内原)

循環器内科のご案内



部長: 前田 行治

◎当科へのご紹介のお願い

- ・（外来）紹介対象疾患
 - ・ 緊急性のない循環器疾患
 - ・ 心エコー・下肢動静脈エコーなど非侵襲的検査目的
 - ・ コントロールの難しい高血圧症
 - ・ 心不全患者のコントロール状態の確認

・ 治療の特徴

外来担当医は、滋賀医科大学循環器内科または県立総合病院循環器内科の医師が非常勤で担当しています。心エコー・動静脈エコーとホルター心電図、トレッドミル運動負荷での外来検査を行っています。当院ではカテーテル検査などは出来ませんので、他院への紹介・精査が必要となることもあります。

入院の必要な患者様は、前田が対応させていただきます。実際には、高齢者の心不全コントロールを目的とした検査加療を入院で行っています。人工呼吸器管理などCCUでの集中治療の対象ではない範囲で、カテーテル検査などの侵襲的検査は適応のない患者さんをご紹介いただければ幸いです。

◎外来担当

	月	火	水	木	金
午前	林	澤山	週別担当 (1.3.5週)	植村	週別担当

腎臓内科・人工透析センターのご案内



部長・センター長：出路 奈緒子

◎当科へのご紹介のお願い

・対象疾患

- ①慢性腎臓病経過中の急性増悪、急性疾患の合併、終末期の食欲不振時など入院治療が望ましい病態。
- ②維持透析患者の通院困難、サービス調整必要時の入院

・治療の特徴

- ①高齢などの理由で、透析非導入を決めておられる患者さんに、希望に合わせた治療を選択し、提供します。その結果、看取り治療となった場合、終末期の苦痛緩和に努め、最期まで入院治療を提供します。希望があれば在宅診療の手配をし、在宅看取りにつなげます。
- ②維持透析通院中、骨折などを発症し、リハビリテーションが必要となった場合や、年齢を重ねADL低下が進行し通院困難となった場合に入院で維持透析を継続しながら、リハビリテーションやサービス調整を行います。

◎外来担当（腎臓内科）

	月	火	水	木	金
午前 (予約制)	—	—	—	清水	—

◎担当医（人工透析センター）

	月	火	水	木	金	土
午前	出路 安田	出路 安田	出路 安田 山地	出路 清水	出路 安田	東
午後	出路 安田	出路 安田	出路 安田 山地	出路 清水	出路 安田	東

脳神経内科のご案内



部長: 布留川 郁

◎当科へのご紹介のお願い

・対象疾患

・脳梗塞や一過性の虚血発作等の脳血管障害・パーキンソン病/脊髄小脳変性症/筋萎縮性側索硬化症等の神経変性疾患・アルツハイマー型認知症等の認知症・てんかん・頭痛/三叉神経痛・しびれ（手根管症候群・変形性頸椎症等）

※上記以外（髄膜炎/脳炎・ギラン・バレー症候群・重症筋無力症・多発性硬化症・筋ジストロフィー症等）も診療可能ですが、必要に応じて、専門医・高次医療機関に紹介等をさせていただきます。

・治療の特徴

・2025年6月1日より布留川が常勤医として赴任しました。現在は、水曜日のみを済生会滋賀県病院からの非常勤医師に外来診療をして頂いており、火水木で外来診療を行っております。ですが、月金も布留川は勤務していることが多いので、ある程度のことは月金でも対応が可能です。当院でも、ある程度までは脳血管障害等の急性期疾患の診療は可能ですが、マンパワーの問題等から診療には限界があるため、必要に応じて、滋賀医科大学医学部附属病院等に転院して頂くことになります。外来診療についても同様で、当院では施行できない核医学検査等が必要になれば、滋賀医科大学医学部附属病院・滋賀県立総合病院にて検査のために受診して頂くことになります。確定診断の難しい神経難病・その他の疾患についても、必要に応じて、滋賀医科大学医学部附属病院等に転院して、精査を受けて頂くことになります。

当院には、一般急性期病棟・回復期リハビリテーション病棟がありますので、脳血管障害等の急性期疾患は一般急性期病棟で診療を行い、その後、必要に応じて回復期リハビリテーション病棟でのリハビリテーションの継続が可能です。また、長期一般病棟（障害者施設等病棟）へは、神経難病の方のレスパイト入院が可能です。

布留川は、肢体不自由・平衡機能障害・音声機能/言語機能障害・そしゃく機能障害の身体障害者診断書・意見書の作成が可能です。神経内科での難病指定医なので特定疾病の臨床調査個人票の作成が可能です。また、自立支援医療（精神通院医療）の診断書や成年後見人制度用の診断書の作成も可能です。

☆最後に

基本的には、出来るだけ来院された方（初診の方）は全て当日に診察させて頂くつもりでおりますが、

1) 1人で外来診療をしていること

2) 脳神経内科の初診の方は病歴聴取・診察等で時間がかかること
などから、来院された方をかなりお待たせしてしまったり、後日に出直してきて頂くこともあります。そのため、本年10月からはお一人の方の診察時間を長く取る（予約枠を少なくする）ようにしております。

当科を御紹介して頂く際には、

1) 以前からのしびれ等の待てる疾患は診察の予約

2) 急性発症の疾患は、場合によってはお電話の連絡でもよいので、急ぎで受診させて頂くようお願い致します。

急性疾患が疑われる場合には、予約が混んでいても何とか対応させて頂きます。例えば、筋力低下等の麻痺は明らかではなくしびれ（感覚障害やしびれ感）のみであっても、急性発症の場合は脳梗塞であったりします。また、一見、よくある認知症のようであっても、急性発症であったり急激に進行したりする場合には、脳炎・脳梗塞・慢性硬膜下血腫であったりします。当院では、頭部CTは診療時間内であれば当日に施行可能ですし、頭部MRIも必要時には当日に施行できますので、そのような疾患にも対応が可能です。当院のMRIは、滋賀県立総合病院等の病床数の多い病院よりも予約が開いているので、予約であってもそれらの病院よりは検査を早くに施行できます。MRIを当院で施行して、高次医療機関・専門医のいる医療機関に御紹介できますので、場合によっては検査目的の受診でもよいので御紹介下さい。

◎外来担当

	月	火	水	木	金
午前	—	布留川	週別 担当医	布留川	—



部長：平田 知大

◎当科へのご紹介のお願い

・対象疾患

脊椎疾患、変形性股関節症、その他股関節疾患、手の外科、手の骨折、橈骨遠位端骨折など、手関節の骨折、その他骨折など

・治療の特徴

現在、当院整形外科では、滋賀医科大学と連携し、当院内に共同研究講座として脊椎・関節機能再建学講座から、脊椎外科医、股関節外科医の医師が勤務しており（下記）、各疾患に関わる手術療法も含めた治療にて、野洲地域の医療に貢献できればと考えております。また、手の外科に関わる医師も勤務しておりますので、ご紹介いただければと思います。

平成7（1995）年に滋賀医科大学を卒業し、脊椎外科を専門として診療・研究に従事してまいりました。現在も同大学整形外科において脊椎外科を担当しております。また市立野洲病院においても専門外来として脊椎外科を担当しております。脊椎疾患全般に対応可能で、手術加療を要する患者さんにつきましては積極的に対応させていただきますので、対象症例がございましたらご紹介いただけると幸いです。

[専門医・認定医]

日本整形外科学会（整形外科専門医・指導医・認定脊椎脊髄病医・認定運動器リハビリテーション医）

日本リウマチ学会（リウマチ専門医）

日本脊椎脊髄病学会（脊椎脊髄外科指導医・脊椎脊髄外科専門医・モニタリング認定医）

日本リハビリテーション医学会（リハビリテーション科指導医）



特任教授 森 幹士
（病院長特別補佐）

平成12（2000）年に滋賀医科大学を卒業し、2008年より股関節外科を専門として診療・研究に従事してまいりました。現在も同大学整形外科において股関節外科を担当しております。小児症例を除く股関節疾患全般に対応可能ですので、もしご紹介いただける症例がございましたら、市立野洲病院にもご紹介いただけますと幸いです。とりわけ手術加療を要する患者さんにつきましては積極的に対応させていただきたく存じます。

[専門医・認定医]

日本整形外科学会専門医、認定運動器リハビリテーション医、認定リウマチ医、日本人工関節学会認定医、

日本関節学会股関節鏡技術認定医、日本関節病学会専門医



特任教授 三村 朋大

◎外来担当

	月	火	水	木	金
午前	緒方	緒方	一般整形、 手・骨軟部腫瘍 竹村	緒方	齋藤
	熊谷 (1.3.5週)				
	安藤 (2.4週)				
専門外来(予約制)	骨粗鬆症 (10:00～ 11:30) 三村		股関節 (9:00～ 10:30) 三村	脊椎 (9:00～ 11:30) 森	骨粗鬆症 (13:30～ 15:30) 平田 (2週)
					骨粗鬆症 (13:30～ 15:30) 齋藤 (4週)
					手・骨軟部腫瘍 (14:00～ 15:30) 竹村 (1.3.5週)

リハビリテーション科のご案内



部長：平田 知大

◎当科へのご紹介のお願い

・対象疾患

脳卒中・急性期後のリハビリテーション、
整形外科術後のリハビリテーション、義肢・装具など

・治療の特徴

当院リハビリテーション科においては、主に脳卒中・急性期後や整形外科術後のリハビリテーションといった、急性期と在宅の維持期を繋ぐ架け橋として、回復期リハビリテーション病棟を中心に入院リハビリテーションを集中的に提供しております。また、外来リハビリテーションにおいても、脳卒中・急性期後や整形外科術後で、介護保険が利用できず通所および訪問リハビリテーションが施行できない患者さんに外来でリハビリテーションを試行しております。開業医の先生方におかれましては、外来での医療でのリハビリテーションが必要であると判断された場合には、ご相談いただけますと幸いです。義肢・装具も対応できますので、相談がありましたら、水曜日のリハビリテーション外来にご紹介いただけますと幸いです。

◎外来担当

	月	火	水	木	金
午前	平田	中馬	平田	平田	平田



副院長・部長：寺地 敏郎

◎当科へのご紹介のお願い

・対象疾患

- 〔腎尿管疾患〕：腎尿管結石、腎盂腎炎、腎がん、腎盂尿管がん、血尿
- 〔膀胱疾患〕：膀胱炎、血尿、頻尿、夜間頻尿、尿失禁、過活動膀胱、膀胱がん
- 〔前立腺疾患〕：前立腺肥大症、前立腺がん、前立腺炎
- 〔陰嚢内疾患〕：精巣炎、精巣上体炎、陰嚢水腫、精巣捻転（精巣回転症）、精巣腫瘍
- 〔陰茎疾患〕：亀頭包皮炎、完全包茎、嵌頓包茎、陰茎がん
- 〔その他〕：男性更年期障害

・治療の特徴

血尿や膿尿などの尿所見の異常の精査はお任せ下さい。

夜間頻尿や尿失禁、過活動膀胱などの排尿障害に対しては薬物療法のみならず、生活指導を含めて精査加療いたします。

前立腺肥大症に対しては薬物療法は勿論、経尿道的水蒸気治療（WAVE治療：Water Vapor Energy Therapy）という低襲撃手術を早期から取り入れ、抗凝固剤使用中の患者さんや他の合併症のある患者さんにも対応しています。合併症のある患者さんで、尿閉あるいは残尿の多い方がいらっしゃいましたら、是非一度ご相談下さい。

尿路結石に対しては体外衝撃波による結石破碎（ESWL）、軟性尿管鏡による経尿道的結石破碎術（f-TUL）、経皮的腎結石破碎術（PNL）が施行可能です。結石の部位とサイズによって術式を検討いたします。

尿路性器がんの治療に関しては当院で可能な範囲のみ担当し、ロボット支援手術が必要な患者さん等は滋賀医科大学泌尿器科を中心に高度急性期病院に紹介しています。

湖南地域における当院泌尿器科の特徴として、男性更年期障害の治療が挙げられます。

男性更年期障害の症状は、性機能障害のみならず、全身倦怠感、筋力低下、集中力低下、不眠、イライラなど多岐に渡ります。職場の人間関係や配置転換などによるストレスからくる抑うつ状態も、抗精神薬による治療に抵抗する場合はテストステロンの低下が考えられます。インスリン抵抗性の糖尿病の患者さんも、テストステロンの補充で改善することがあります。月曜日外来担当の寺地はテストステロン（代表的な男性ホルモン）治療認定医を取得しており、男性更年期障害に対するテストステロン補充療法を行うことができます。

◎外来担当

	月	火	水	木	金
午前	寺地	菊井	出口	沖中	出口

外科のご案内

◎当科へのご紹介のお願い

- ・対象疾患
一般的な切創等の外傷
軽度の内痔核
乳がんの疑い
- ・治療の特徴
乳がん検診はじめ、乳腺エコーやマンモグラフィーなどの検査で異常が認められた患者さんは毎週木曜日（東出医師）の午後（乳腺外来_予約制）にご紹介下さい。

◎外来担当

	月	火	水	木	金
午前	—	—	週別担当	北野	成田
午後 (予約制)	—	—	—	乳腺 (13:30～ 16:45) 東出	—

麻酔科のご案内

部長: 早藤 昌樹

◎外来担当（術前外来）

	月	火	水	木	金
午前	—	—	早藤 小嶋	—	早藤 小嶋

（令和7（2025）年10月16日付）

小児科のご案内

◎当科へのご紹介のお願い

平日は毎日（午前）、滋賀医科大学の小児科専門医（小児心臓、新生児等の医師）と小児神経専門による、診察をしております。現在、外来診察枠に比較的余裕があり、待ち時間も少なく対応できます。

入院等が必要と診断した場合は、速やかに連携医療機関へ紹介します。

◎予防接種（受付：10時30分～11時30分（第1.3.5金曜日は8時30分～10時30分））

各種予防接種*については、**概ね1週間前のご予約が必要**となります。
小児インフルエンザワクチン接種もご相談ください。痛くない1回限りの噴霧式（フルミスト）も実施しています。

*Hib感染症、小児肺炎球菌、B型肝炎、ロタウイルス感染症、5種混合、4種混合、2種混合、BCG、MR混合、水痘、日本脳炎、ヒトパピローマウイルス

◎外来担当

	月	火	水	木	金
午前	森	清水	高島	西澤	古川 （第1.3.5週） 大島 （第2.4週）
専門外来	—	—	—	—	小児心臓 （11:00～ 12:00） 古川 （第1.3.5週）

その他診療科のご案内

※非常勤医師による外来診察対応のみ

◎外来担当

呼吸器内科		月	火	水	木	金
	午前	—	横江	川口	—	—
	午後	—	—	—	—	角田

脳神経外科		月	火	水	木	金
	午前	新田	—	岡	—	—
	午後	—	—	—	—	—

産婦人科		月	火	水	木	金
	午前	田中	田中	賀勢 (1.3.5週) 山中 (2.4週)	田中	田中
	午後	—	—	—	—	—

眼科		月	火	水	木	金
	午前	西	今井	西	長谷	西野
	午後	—	—	—	—	—

皮膚科		月	火	水	木	金
	午前	—	小池 (1.2.4.5週) 岡本 (3週)	—	土屋 (1.3.5週) 臼井 (2.4週)	—
	午後	—	—	—	—	—

当院への各種ご予約お問い合わせは、
「患者サポートセンター」がすべて承ります。

お問合せ先

◆◆ 患者サポートセンター 専用ダイヤル ◆◆

TEL:077-587-4432

◆◆ 診察・入院紹介、検査オーダー専用FAX ◆◆

FAX:077-587-4437

※ 土日・休日及び夜間の救急は・・・
077-587-1332(病院事務当直)